

こんな活動です

子供たちが企画・実践する「かかしコンクール」 ～疲れたけど面白かった。～

玉名	●活動名		●関係する学校名						
	かかしコンクール		南関町立南関第一・第二・第三・第四小学校						
活動区分	学びによるまちづくりや地域課題解決型学習	地域人材育成	郷土学習						
	地域行事への参加・参画	ボランティア・体験活動	学校周辺環境整備	外部人材を活用した教育プログラム					
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	学校運営協議会	有	無	企業・NPO等との連携	有	無
	1人		5人						

● 活動の概要・特徴や工夫

南関町では、稲作体験教育の一環として、かかしコンクールを実施している。自作のかかしで稲を守ることで、お米を大切に作る意識を育てている。このコンクールは、子供たちで構成する実行委員会が企画・実施する。かかしコンクールは、町の「ふるさと関所まつり」会場の一面を借りて実施している。子供たちへの指導は、地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)が中心となって行う。

● 活動の様子



南関町では、5年生が地域の方の支援で米作りを体験しています。



推進員から助言してもらいながら、子供実行委員会で企画をします。

当日はたくさんの方がコンクールに協力してくれます。



● 地域学校協働活動における効果・成果

- 子供、地域、学校(教職員)
- 「呼びかけが大変だったけど楽しかった。疲れたけど面白かった。沢山の人が投票してくれたから嬉しかった。」など、実行委員会の子供たちは当日の感想を述べていた。
- 投票した方が1000人を超えるなど、地域の方が子供たちの頑張りに協力してくださる姿が多くみられた。
- 米作り体験において、地域の方の協力やかかしづくりでの保護者の協力など、大人の支援する姿を一連の学習の中でしっかりと学ぶことができている。
- 地域学校協働活動推進員が中心となって、子供たちをサポートしている。
- この取組は、子供たちの自主性や企画力の向上につながっている。